

浦和競馬場売店エリア再整備工事設計業務
設計要求書

1 設計条件

〈全般〉

- (1) 売店は、競馬を楽しみながら食事をしていただく施設であるとともに、家族連れや女性客など新たなファン層の拡大につながる魅力的な施設とすること。
- (2) 浦和競馬場の本場開催、場外発売に支障がない計画とし、本場開催期間中は工事が行えないことに留意する。
- (3) 売店は基本設計のみ行う。その他は実施設計を行う。
- (4) 仮設計画は、来場者及び関係者の安全確保に十分配慮したものとする。
- (5) 工事の各段階で必要となる、仮設照明設備及びその他必要な仮設工作物の設計を含むものとする。
- (6) 業務の進め方（案）については、次頁による。

〈建築〉

- (1) 工法・仕様は、将来の維持管理の容易性に配慮しつつ、本場開催期間中の工事中断を踏まえ、工事期間の短縮に寄与する工法を採用すること。
- (2) 仮設建築物は、リース契約を前提とした仕様とし、リース契約以外となる場合にあっては解体設計を含めるものであること。
- (3) 影響範囲の舗装、外柵等の門扉、上水及び污水配管、電気設備を併せて設計する。
- (4) 建築基準法に基づく計画通知、仮設許可は、所管行政庁となるさいたま市と事前協議を適切に行うこと。なお、本契約にいて各本申請は行わない。

〈設備〉

- (1) 売店は、既存自動制御設備に対応した自動課金端末（電力、水道）を設置する。
- (2) 現地調査を行うとともに、既存図面を確認し、埋設物等に影響がないように計画する。埋設物に干渉する場合は、切り回し工事を設計する。
- (3) 薄暮開催用の既設照明柱は、移設し再使用する設計を前提とすること。
- (4) その他、夜間の場外開催に留意した照明設備を設計する。

2 成果品の工区分け

- (1) 工事の発注は、県内企業の受注機会を確保するため分離分割を行う。
- (2) 段階的に行う工事は、工区分けを行うものとする。工区分けに係る成果品の取りまとめは、概略工程表を作成、工事費概算額を算出し、監督員と協議し定める。

3 その他

- (1) この仕様書に定めるもののほか、本業務の進捗状況等により変更等が必要な事項は、発注者と受注者が協議し定める。
- (2) 工事において採用する工法又は資機材は、特定の1社に限定されないものとする。

【参考】業務の進め方（案）

No.	ステップ	役割		備考
		受注者	発注者	
1	他競馬場及び類似施設調査 大井・船橋・川崎 中山・東京 その他類似施設	現地調査 状況分析・所見 資料まとめ	—	
2	本場調査（他場との比較）	現地調査 状況分析・所見 資料まとめ	—	
3	組合内部の意見調整会議 1回目 ①売店のあり方 ②他場・本場調査結果 ③基本コンセプト 等	資料作成 出席・記録	資料作成 進行 意見集約	主幹会議
4	来場者アンケート その他意見収集（WEB等）	—	アンケート実施 結果取りまとめ	ファンサービス・広報担当
5	出店者ヒアリング	—	ヒアリング 結果取りまとめ	
6	組合内部の意見調整会議 2回目 ①売店のあり方 ②他場・本場調査結果 ③基本コンセプト 等	資料作成 出席・記録	資料作成 進行 意見集約	主幹会議
7	組合内部の意見調整会議 3回目 ①売店のあり方 ②他場・本場調査結果 ③基本コンセプト 等	資料作成 出席・記録	資料作成 進行 意見集約	施設整備方針 検討委員会
8	基本設計図書作成	作成		
9	組合内部報告	資料作成 出席・記録	進行 意見集約	施設整備方針 検討委員会
10	成果品取りまとめ	図書修正 納品		

※詳細は、監督員と協議により決定する。